

安曇野ふるさと遺産 着眼点

<市内の文化的資源の課題と解決策>

・安曇野市の文化的資源を今後継承するために必要な5つの要素

人材・つながり **情報発信**
資金・財源 **活用例・活用策**
法制度

<文化財指定や登録のない資源の特徴と継承の方法>

- ・姿形を変えながら今も息づく「現役」の要素であることが多い。
- ・現役の要素も含めて、複数の文化的資源の組み合わせとして維持継承することの重要性
- ・組み合わせから見出される価値・ストーリーの重要性

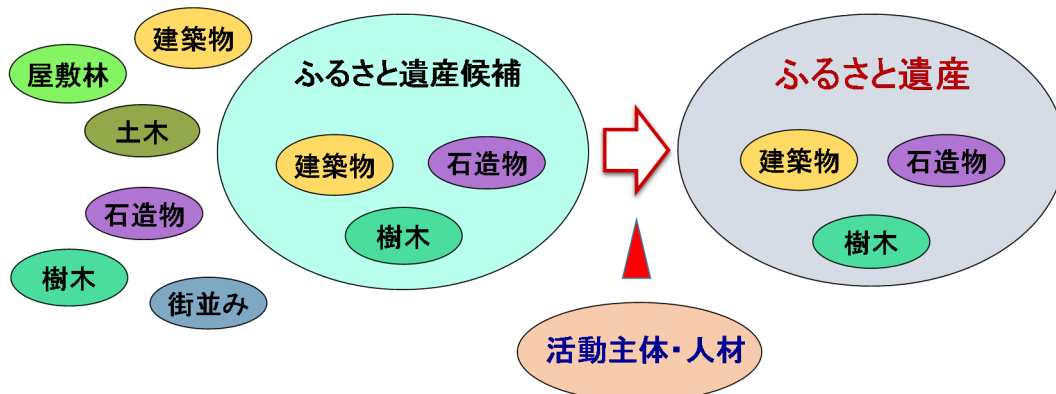
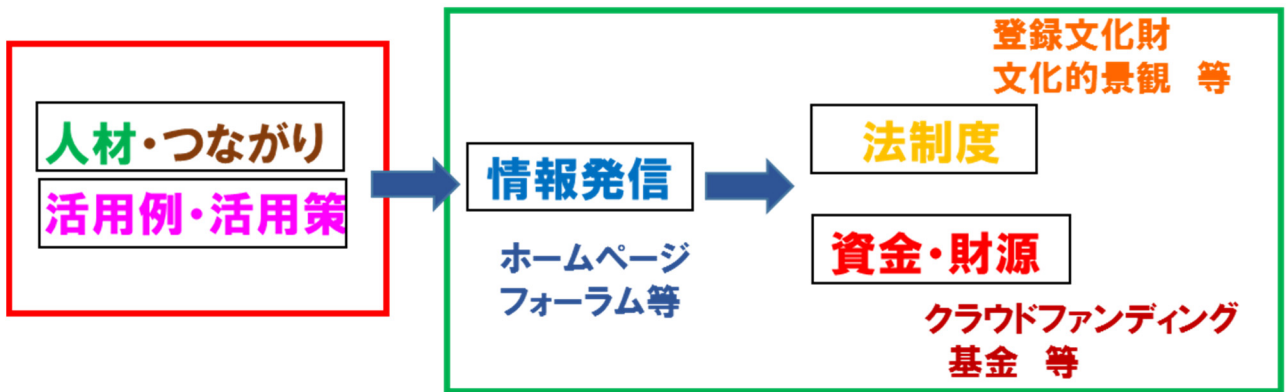
このような状況を踏まえ、安曇野流の文化的資源を継承するためのしくみとすべく「安曇野ふるさと遺産」の取り組みの展開を具体化しました。

安曇野ふるさと遺産 取り組み概念図

安曇野らしい多様な要素を含む文化資源のまとまりを「ふるさと遺産」候補として抽出。

すでに活用主体や人材があり、『新たな視点で価値付け』をすることで効果的な情報発信へ。

ふるさと遺産としての価値を新たに発信することで、新たな制度構築や資金源確保の取り組みにつなげていく



活動主体のある文化財群を『ふるさと遺産』として認定支援